

- 問1 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？
- 問2 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？
- 問3 石を打ち砕いて作られた打製石器を用いた時代から、その後日本で使われるようになった土器を何という？
- 問4 古代エジプト文明の発展を支えた、毎年決まった時期に氾濫して肥沃な土壌をもたらした川を何という？
- 問5 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？
- 問6 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問7 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？
- 問8 古代インドで修行の末に悟りを開き、仏教を創始した人物は誰？
- 問9 紀元前2500年頃、インドのインダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問10 パレスチナで生まれ、神の愛と隣人愛を説いてキリスト教を広めた人物は誰？
- 問11 岩宿遺跡の発見により、土器が使われる前の時代として確認された歴史区分を何という？
- 問12 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問13 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？
- 問14 親への孝行や人間愛を重視し、中国で生まれた教えを何という？
- 問15 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？
- 問16 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）のペンで刻まれた記録用の文字を何という？
- 問17 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）の茎を押し付けて刻んだ文字を何という？
- 問18 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？
- 問19 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？
- 問20 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 問21 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 問22 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？
- 問23 ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？

答え合わせ・解説

問1	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問2	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を基盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問3	答え 縄文土器	縄文土器は、縄目の模様（縄文）が特徴で、植物の採集や狩猟、漁労を中心とした生活の中で用いられました。分厚くて丈夫なのが特徴で、食料を煮たり蓄えたりするために使われました。
問4	答え ナイル川	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。人々はこの恵みを利用して農耕を行い、食料を確保することで高度な文明を築くことができました。
問5	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問6	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間の土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問7	答え 漢字	漢字は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。秦による中国統一で文字が整理されたことで、広い地域での意思疎通が可能になりました。
問8	答え シャカ	シャカは釈迦族の王子として生まれましたが、人生の苦悩を解決するために出家し、厳しい修行の末に真理を見いだして悟りを開きました。その後、身分に関係なく誰にでも教えを説き、慈悲の心を持つことの重要性を強調しました。
問9	答え インダス文明	インダス文明は、計画的に建設された都市が特徴で、現在も解読されていない独特の文字が使用されていました。社会には明確な都市計画が存在し、衛生的な公共施設が整備されていました。
問10	答え イエス	イエスは、神の前ではすべての人が平等であるとし、神への愛だけでなく、互いに愛し合う「隣人愛」を説きました。その教えは、社会的に弱い立場にある人々からも広く支持されました。しかし、当時の支配層やユダヤ教の指導者と対立し、最後には十字架にかけられて処刑されました。
問11	答え 旧石器時代	この時代の日本列島では、人々は獲物を追いかけたり、木の実を採集したりして移動しながら生活していました。岩宿遺跡の発見により、この時代の日本に人類が確実に暮らしていたことが立証されました。
問12	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問13	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拜を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問14	答え 儒教	儒教は、家族間における孝行や、他者への思いやり（仁）を基礎とし、礼儀を重んじる思想です。後の時代には、支配層の統治理論として重用されました。
問15	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問16	答え くさび形文字	くさび形文字は、柔らかい粘土板の上に、先をとがらせた葦（あし）を使って押し付けるように刻んだ文字です。その形が「くさび」に似ていることからそう呼ばれます。王の記録や法典、経済取引など、文明の基盤となる情報がこの文字で記されました。
問17	答え 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつけました。
問18	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問19	答え 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと汚水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問20	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問21	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問22	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。
問23	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。